



【 正常化した学校生活を目指して 】

- 本日、保護者宛てに登下校に関するプリントを配付しました。警察と相談の上、来週から通常の登下校を行うことにします。特に、集団下校に関しては、6限を切っているため、長くやり続けると、授業時数が不足してしまう危険性があります。もちろん授業時数よりも安全の方が優先なので、状況によっては再び切り替えます。子供、教職員、保護者、地域の方々が互いに安全意識を高め続ける中で、正常化した学校生活を送るようにしたいと思います。なお、21日（火）から交通安全運動が始まり、PTA役員の方に街頭指導に立っていただきます。ありがとうございます。
- 学習発表会については、一昨日、プリントを配付しました。予定通り実施しますが、28（火）を最終的な決定日とします。決定のぎりぎりの日です。よほどのことがない限り、決定事項は変えないつもりです。ころころと変わると、それこそ正常な学校生活が送れません。学習発表会の他にも、多くの教育活動や実施すべき教育内容があり、それができなくなると、子供の学びや成長にひずみが出ます。感染防止対策を徹底した上で、実施することを基本としたいと思います。
- 私は、今日の休み時間、グラウンドで生き生きとサッカーやキャッチボールなどを行っている子供たちを見ると、これが本来の子供の姿だと強く感じました。表情が明るい、声が明るい、躍動しているのです。「危ないから止めよう」というのは簡単ですが、それでは子供の成長や楽しみがどんどん遠ざかります。不審者やコロナで、子供の楽しい学校生活がゆがめられることは、可能な限り避けたいと強く思いました。
- 感染防止対策の徹底、安全面での配慮等を行い、その中で、子供たちが生き生きと教育活動を行うという、本来の正常な学校生活を送ることを目指し、今後の学校運営に努めたいと思います。
- 3連休では、充実した家庭生活を送るよう祈っています。



スーパーチャレンジ